

分 野	授業科目	単位 (時間)	進 度	担 当
基礎分野	文 学	1 (30)	1 年前期	岩田芳子 実務経験あり
科 目 目 的	人間のものの見方、考え方をすることにより、自己理解・他者理解を深め感性を高める。			
科 目 目 標	1. 文学作品に親しみ、その楽しみ方を知る。 2. 文学作品を味わい、感性を高めるとともに、それを他者に伝えることができる。 3. 文学を通し感じることを、他の人の考えを聞くことによりさらに自己理解・他者理解を深める。			
単 元 名	教 育 内 容	時間	教育方法	留意点
1. 文学作品を読むために	1) 作品の成立と背景 2) 韻文 (和歌・短歌) の読み方と楽しみ方 3) 散文の読み方と楽しみ方	6	講義	文学史と日本文学のジャンルについて、基本的な背景を抑える。
2. 作品を知る	1) 作品紹介 2) 内容精読 3) 関連情報	14	講義	いくつかの文学作品を取り上げ、その内容を味わう。内容を理解するとともに、その作品からどのような「感動」を得たか考える。
3. 作品理解度の確認と実務的方法の習得	1) 作品及び授業内容の概要をまとめる 2) 作品の批評 3) 添削と講評	6	実践 実践 講義	「2」で取り上げた作品について、自分のことばでその概要をまとめ、さらに、感想・批評を述べるができる。
4. 創作の魅力を知る	1) 短歌の創作 2) 講評の実践	2	実践 実践	
5. まとめと試験		2		論述的試験
テキスト／その他の教材	授業で配付する。			
評 価 方 法	授業内課題と出席状況 (態度を含む)、筆記試験 (100 点) 等から総合的に評価する。			